

平成28年度事業並びに会務報告承認の件

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

I 事業報告

1. 調査研究事業

電気工事業及び関連事業の健全な発展を図ることを目的として、適正で合理的な入札契約制度、技術・安全・環境保全、企業合理化、人材の確保・育成等に関する調査研究事業を行った。

(1) 適正で合理的な入札契約制度の推進

① 入札契約制度に関する説明会

国及び東京都の入札契約制度改正等に伴う変更点について説明会を開催し、入札契約制度への適切な対応を図った。

関東地方整備局営繕部入札契約方針等説明会

開催日 7月7日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 70社94名

東京都財務局入札制度説明会

開催日 8月5日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 67社95名

② 独立行政法人等との意見交換会

分離発注の拡充等、入札制度について意見交換を行い、入札契約の適正化を推進するとともに、価格や品質において総合的に優れた施設の建設を促した。

意見交換会 独立行政法人等 6団体

国立印刷局 7月25日

北関東防衛局 7月27日

国立病院機構 7月27日

UR都市再生機構 8月 1日

日本赤十字社 8月 2日

南関東防衛局 8月 5日

成田国際空港株式会社 (陳情書を持参)

③ 官公庁との意見交換会

官公庁等の発注機関との意見交換を通じて、入札契約の適正化を推進

し、価格と品質で総合的に優れた社会資本を整備することにより、国民・都民の安全で安心な生活の確保に努めた。

東京都財務局との意見交換会 8月24日
関東地方整備局営繕部との意見交換会 7月7日、12月1日
平成28年度東京都予算等に対する要望 9月6日
要望先 都議会自由民主党、都議会民進党
平成28年度国家予算・税制改正等に関する要望 10月4日
要望先 自由民主党東京都支部連合会
関東地方整備局企画部との意見交換会 12月14日

(2) 技術・安全・環境保全施策の推進

① 電気工事技術の総合対策

電気工事の施工技術の向上や、省エネ対策やスマートメーター等、最新のエネルギー問題の近代化に関連した技術知識の普及を図った。

技術情報の提供 機関誌「電業経営」掲載 10回

② 安全衛生対策

安全衛生に関する各種事業を通じて、店社や事業場における安全意識の向上を図った。

安全衛生優良事業場の顕彰 表彰18社

安全パトロールの実施 9事業場

10月3日

・目黒駅前再開発地区市街地再開発事業（オフィス棟）

(株)関電工

・目黒駅前地区第一種市街地再開発事業 A 敷地オフィス棟新築工事

(株)トーエネック

10月6日

・渋谷区神宮前5丁目計画新築工事

西山電気(株)

10月18日

・杉並清掃工場建替工事

日本電設工業(株)

・小杉町二丁目開発計画（A 敷地）

(株)雄電社

10月20日

・世田谷区立深沢中学校施設整備電気設備工事

旭日電気工業(株)

10月24日

・皇宮警察本部大手町待機所他（15）電気設備その他工事

(株)サンテック

・足立区立伊興小学校改築電気設備工事

(株)トーテック

10月26日

・東京北医療センター新棟建設工事

(株)弘電社

安全標語の募集 表彰 12名
安全ポスターの作成 2,300枚
安全カレンダーの作成 1,500部
安全情報の提供 機関紙「電業経営」掲載 4回

③ IT講演会

ITに関する講演会及び事例発表会を開催することにより、関連企業のIT化支援を行い、業界の発展向上を図った。

開催日 11月29日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 121名

講演会

テーマ 「標的型攻撃による情報流出と内部不正による
情報漏洩の具体的な事例とその対策について」

講 師 独立行政法人情報処理推進機構 内山 友弘氏

事例発表会

テーマ 「現場業務におけるタブレット活用と今後の展開
～昨年からその後：テリオクラウド編～」

「フィールド作業の効率化に向けた映像連携

ソリューションのご提案」

講 師 沖ウィンテック株式会社 鶴留 真氏

パナソニックソリューションテクノロジー株式会社

矢嶋 博氏

(3) 企業合理化の推進

① 電気工事に関する資料収集等

工事費の適正化や工事現場で発生する諸問題に関する資料を収集分析し、電気工事業界における企業合理化に資した。

電工及び現場代理人の労務費実態調査

電工の公共工事設計労務単価に関する情報収集

若手社員の離職状況、離職対策等調査

(4) 人材の確保・育成施策の推進

① 理系大学生の現場見学会

理系大学生を対象に現場見学会を開催することにより、電気設備に関する教育の場を提供するとともに、電気工事に対する知識向上を図った。

開催日 12月9日

場 所 武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）（26）

新築電気設備工事現場

参加者 4大学17名

② 電気工事業界フォーラム

会員企業が合同で、理系大学生等に対して業界での仕事の内容などをわかりやすく説明することにより、電気設備工事業界における人材確保の促進を図った。

開催日 1月14日

場 所 ベルサール半蔵門

参加企業 62社

参加者 173名

③ 理系大学の就職課との交流会

理系大学の就職課との交流会を通じて、電気設備工事業界への理解促進を図った。

開催日 11月16日

場 所 東京電業会館

参加者 17大学19名、会員企業65社65名

④ 理系大学の先生との懇談会

理系大学の先生との懇談会を通じて、業界への理解を深めるとともに、学生の就職意識の把握、協会イベントへの参加促進を図った。

開催日 12月15日

場 所 新橋亭

参加者 4大学

2. 普及啓発事業

調査研究事業による成果及び検討の経過をイベントや広報媒体を通じて発表し、同種事業を実施する関係団体等に対して普及啓発を行った。

① 電気工事士技能競技大会

電気工事士の技能・技術の向上を図るとともに、電気設備の安全、施工品質の確保の重要性を広く一般に周知した。

開催日 11月1日

場 所 東京武道館（足立区）

参加者 電気工事士 47名、高校生及び専修学校生 10名

② 安全衛生大会

労働災害の防止を目的に、安全宣言、安全講話を行うほか、優れた安全衛生活動を表彰することにより、職場での安全衛生活動の定着を図った。

開催日 6月8日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 189名

安全衛生優良事業場表彰 18社

安全パトロール優秀賞表彰 3社

安全標語入賞者表彰 12名

安全ポスター入賞者表彰 3名

講演会 「ヒューマンエラーの悩みを少なくするこつこつこつと・・・」

講師 三菱プラントエンジニアリング株式会社相談役 早川 利文氏

③ 機関誌「電業経営」の編集・発行

電気工事に関する経営・技術・安全等の資料及び各種調査結果等を協会機関誌として広く一般に提供し、業界の発展及び地位向上を図った。

機関誌「電業経営」の発行 (No.621～No.632) 12回

新春座談会

開催日 11月7日

場所 東京電業会館会議室

テーマ 「若手社員の定着のために

－安心して働き続けられる企業風土づくり－」

④ ホームページによる情報収集及び提供

協会に対する意見要望等を聴取するとともに、協会の活動内容や業界及び会員の動向等を掲載し、普及啓発を図った。

URL : <http://todenkyo.or.jp/>

3. 社会貢献事業

協会が地域で活動していくにあたり、法人としての社会的責任を果たすために、社会からの要請に応え各種事業を積極的に行った。

① 防災協定

都内で大規模な震災が発生した場合に、都立学校における電気設備の機能確保及び復旧を図るため、東京都と締結した防災協定に基づき、通信連絡訓練を迅速かつ円滑に行った。

都立学校 255校

② 高校生ものづくりコンテストへの協賛

次代の電気設備工事業を担う人材を育成するため、高校生ものづくりコンテスト電気工事部門関東予選会に協賛した。

開催日 8月27日

場所 神奈川県立東部総合職業技術校（横浜市）

参加者 都県予選の成績優秀者 16名

4. 東京電気技術高等専修学校の運営

次代の電気工事士を育成するため、東京電気技術高等専修学校を設置・運営し、第二種電気工事士として必要な知識・技能・技術を教授した。

① 学校行事

53期入学式

開催日 4月4日

場 所 東京電業会館

入学生 17名

53期卒業式

開催日 3月22日

場 所 東京電業会館

卒業生 14名

第1回校外実習

実施日 6月23日

場 所 パナソニック東京汐留ビル（港区東新橋）

参加者 12名（生徒10名、引率2名）

第2回校外実習

実施日 10月17日

場 所 日本電設工業株式会社中央学園（千葉県柏市）

参加者 12名（生徒10名、引率2名）

第3回校外実習

実施日 11月1日

場 所 電気工事士技能競技大会（東京武道館）

参加者 10名（生徒9名、引率1名）

② 無料職業紹介

専修学校生を対象に、職業安定法に基づく無料職業紹介事業を実施した。

求職者数 6名

求人件数 41社

就職者数 3名（うち1名は本事業以外で就職決定）

③ オプション講座

専修学校生ほかを対象に、第一種電気工事士試験受験対策講座を実施した。

第一種電気工事士筆記試験受験対策講座

開催日 水曜コース 8月31日

9月 7日・14日、21日・28日

土曜コース 8月27日

9月 3日・10日、17日・24日

場 所 東京電業会館

受講者 41名

第一種電気工事士技能試験受験対策講座

開催日 水曜コース 11月 2日・9日・16日・24日

土曜コース 10月29日、11月5日・12日・19日

場 所 東京電業会館

受講者 33名

5. 講習会事業

電気工事に従事する社員を対象に、職場で必要とされる知識、技能を習得するため、各種講習会を開催した。

① 新入社員技術・安全衛生教育講習会

新入社員を対象に、電設技術及び安全衛生に関する教育を実施し、職場への早期順応と労働災害の防止等を図った。併せて、大手企業の電気研修施設の見学会を実施し、電気設備に対する理解を深めた。

A コース

開催日 4月11日～15日
場 所 東京電業会館会議室
受講者 130名

B コース

開催日 4月18日～22日
場 所 東京電業会館会議室
受講者 91名

電気研修施設見学会

開催日 4月25日
場 所 日本電設工業株式会社中央学園
受講者 61名

② 技術講習会

技術社員を対象に、施工技術及び改正関連法令に関する理解促進を図るため、関連団体の専門講師を招聘し講習会を実施した。

開催日 2月2日
場 所 東京電業会館会議室
テーマ 「シーケンス制御の基礎と実用講座講習会」
受講者 130名

③ 低圧電気取扱特別教育講習会

低圧の開閉器操作等の業務に従事する際に必要な特別教育を行い、安全作業知識の習得を図った。

開催日 7月14日
場 所 東京電業会館会議室
受講者 42名

④ 電気工事士技能試験受験準備講習会

第一種・第二種電気工事士技能試験に備え、基本作業及び公表問題の実技演習を行い、試験合格に必要な知識、技術の習得を図った。

第二種

開催日 7月16日、17日
場 所 東京電業会館会議室
受講者 20名

第一種

開催日 11月26日、27日
場 所 東京電業会館会議室

受講者 51名

⑤ 現場代理人講習会

施工技術管理、工程管理、労務管理等の多岐にわたる業務全体を的確に捉え管理できる現場代理人を育成した。

開催日 7月27日

場 所 東京電業会館会議室

受講者 51名

⑥ IT講習会

社会のIT化に対応できる人材を育成することにより、業界の発展向上を図った。

第1回 「CAD（電気設備）初級」Aコース

開催日 5月25日～27日

場 所 東光電気工事株式会社市川センター

受講者 32名

第2回 「CAD（電気設備）初級」Bコース

開催日 6月15日～17日

場 所 都立城東職業能力開発センター

受講者 27名

6. 会員等の交流促進事業

協会事業を円滑に推進するため、ブロック経営者会や会員交流会等を開催するとともに、文化体育活動を通じて会員等の交流を促進した。

① 文化体育活動

海外研修会やレクリエーション活動を通じて会員等の相互交流を深めた。

海外研修会 実施日 6月27日～7月2日

場 所 台湾（台北・高雄・台中）

参加者 18社24名

野球大会 実施日 4月30日、5月1日・2日

場 所 明治神宮外苑軟式球場

参 加 31チーム

ゴルフ、囲碁、ボウリング、麻雀、写真、釣りの各部の大会等を実施

② ブロック経営者会

通常会員を10のブロック経営者会に編成し、会議を開催し情報交換を行うとともに懇親会を開催した。また、ブロック経営者会対抗ゴルフ大会を開催するなど、会員の交流及び親睦を図った。

ブロック経営者会 10ブロック 各1回

会 議 課題提起・意見交換、報告事項、行事予定、

懇親会

対抗ゴルフ大会

開催日 11月18日

場 所 日本カントリークラブ

参加者 73名

③ 会員交流会

講演会に併せ懇親会を開催し、会員相互の交流及び懇親を深めた。

開催日 9月30日

場 所 ホテルメトロポリタン エドモント

参加者 243名

講演会 「スポーツと健康」

講 師 三屋 裕子氏 (スポーツプロデューサー)

④ 新年賀詞交換会

新年を迎えた慶びを来賓及び会員とともに祝うことにより、会員の親睦と業界の一層の発展を図った。

開催日 1月13日

場 所 ホテルニューオータニ

参加者 438名

⑤ 元赤坂ことぶき会

会員会社に在職している者又は在職した者が例会に参加し、相互に交流及び親睦を図った。

開催日 9月9日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 34名

⑥ 関係団体との連携

協会が一般社団法人として継続して活動していくために、関係団体との連携・交流を強化した。

7. 収益事業

① 会館管理

協会が所有する東京電業会館を安全・快適に使用及び賃貸できるよう日常の維持管理を行った。

土地 548.82㎡

建物 2,663.75㎡

② 保険事業

協会が団体保険契約をすることにより、会員各社が低料金で加入できるよう、保険の取りまとめを行った。

法定外労災保険

8. その他の事業

① 公益目的事業の実施

一般社団法人へ移行する時点での財産については、将来にわたり「公益目的支出計画」に基づき確実に社会に還元すべきものとして義務づけられており、これに則り当年度も計画どおり事業を実施し、「公益目的支出計画実施報告書」を東京都へ提出した。

② 表彰事業

協会の事務事業を横断的に調整するため、各事業に共通する事務の処理や表彰規程に基づく功労者表彰等を行った。

会員会社従業員表彰 1名

業界功労者表彰 1名

退任役員感謝状 2名

退任委員感謝状 5名

長期在任委員感謝状 2名

Ⅱ 会務報告

① 総会

協会の最高意思決定機関として、定時総会及び臨時総会を開催し、協会の重要事項を審議し、いずれも原案どおり承認した。あわせて、理事会承認事項の報告を行った。

第78回定時総会

開催日 5月19日

場 所 ホテルニューオータニ

出席者 112名

議 案 第1号議案 平成27年度事業並びに会務報告承認の件

第2号議案 平成27年度決算報告承認の件

第3号議案 公益目的支出計画実施報告承認の件

第4号議案 理事及び監事の補欠選任の件

報告事項 平成28年度事業計画及び収支予算報告の件

臨時総会

開催日 9月30日

場 所 ホテルメトロポリタンエドモント

出席者 107名

議 案 第1号議案 理事の補欠選任の件

② 正副会長会・理事会・常任理事会

理事会は総会の決議した事項の執行及び総会に付議すべき事項について審議し、常任理事会は理事会から委任された事項について審議した。

また、正副会長会は理事会及び常任理事会への付議事項等について協議、確認した。

正副会長会 12回

理 事 会 6回

臨時理事会 2回

常任理事会 5回